

<様式2>

京丹後市教育振興計画 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

| 担当課 | 担当課長 |
|-------|-------|
| 学校教育課 | 松本 晃治 |
| 生涯学習課 | 引野 雅文 |

| | |
|-------|---|
| 重点目標 | 7 たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します |
| 基本の方針 | 子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。 |

1. 施策の方向性 PLAN

| | |
|----------------|---|
| 1. 健康な体づくり | ①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。 ②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、エイズを含む性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。 ③食の知識や規則正しい生活習慣等を身につけさせるため、適切な給食指導を行うとともに、「丹後学」等を通して地場産物や郷土食に親しむ学習をするなど、家庭や地域と連携した食育の取り組みを進めます。 ④児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の一貫した体育指導を進めます。 ⑤学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用したスポーツ指導を進めます。 |
| 2. 地域スポーツ活動の推進 | ①スポーツ推進委員会はじめ地区公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事等への協力等、スポーツの普及を図ります。 ②市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動支援及び組織強化を支援します。 ③市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するために、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。 |
| 3. 競技力の向上 | ①学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るために、小中学校の一貫した指導を進めます。 ②体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。 ③市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。 ④青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。 |
| 4. 社会体育施設の整備充実 | ①社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。 ②社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設については、見直しや代替利用のあり方を含めて検討を進めます。 |

【参考】施策に関連するその他の計画

| 計画名称 | 計画概要 | 策定年月 | 計画期間 | 備考 |
|--------------|---|----------|---------------|--------------------------------|
| 第2次京丹後市総合計画 | 市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」 | 平成27年3月 | 平成27年度～平成36年度 | |
| 京丹後市スポーツ推進計画 | 年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適正やライフスタイルに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの | 平成26年3月 | 平成26年度～平成29年度 | 第2次京丹後市スポーツ推進計画(平成30年度～平成39年度) |
| 京丹後市学校教育改革構想 | 中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園・小学校・中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定 | 平成24年11月 | 計画期間の定めなし | |

| 2. 主な取組と構成事務事業一覧 | PLAN | DO | ※各事業の評価・課題について は、別紙決算附属資料参照 | CHECK | ACT |
|---|--------------------|-----|--------------------------------|------------|---------------|
| 1. 健康な体づくり | | | | 決算額(単位:千円) | 事務の改善 |
| 主な取り組み | J. 事務事業名称・事業内容(実績) | 担当課 | H28決算額 H29決算額 H30予算額 | | 評価を踏まえた今後の方向性 |
| ①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。 ②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、エイズを含む性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。 ③食の知識や規則正しい生活習慣等を身につけさせるため、適切な給食指導を行うとともに、「丹後学」等を通して地場産物や郷土食に親しむ学習をするなど、家庭や地域と連携した食育の取り組みを進めます。 ④児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の一貫した体育指導を進めます。 ⑤学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用したスポーツ指導を進めます。 | | | | | |
| 1 小中一貫教育推進事業《再掲》 | 学校教育課 | | | | |
| 「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育の実現に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。 | | | | - - - - | 現状維持 |

| 2. 地域スポーツ活動の推進 | | 決算額(単位:千円) | | | 事務の改善 | |
|-------------------------|---|------------|---------|---------|---------------|--------|
| 主な取り組み | | H28決算額 | H29決算額 | H30予算額 | 評価を踏まえた今後の方向性 | |
| ① | スポーツ推進委員をはじめ地区公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事等への協力等、スポーツの普及を図ります。 | | | | | |
| ② | 市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動支援及び組織強化を支援します。 | | | | | |
| ③ | 市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するために、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。 | | | | | |
| 2 | スポーツ推進委員活動事業 市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。 | 生涯学習課 | 3,503 | 3,160 | 3,839 | 現状維持 |
| 3 | 保健体育総務一般経費 社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を運営し、市民の声を反映したスポーツ活動の推進を図る。 | 生涯学習課 | 2,148 | 287 | 256 | 現状維持 |
| 4 | 地域スポーツ推進事業 気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなど、スポーツを通した市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活を目指す。 | 生涯学習課 | 8,764 | 9,330 | 6,614 | 現状維持 |
| 3. 競技力の向上 | | 決算額(単位:千円) | | | 事務の改善 | |
| 主な取り組み | | H28決算額 | H29決算額 | H30予算額 | 評価を踏まえた今後の方向性 | |
| ① | 学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るために、小中学校の一貫した指導を進めます。 | | | | | |
| ② | 体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。 | | | | | |
| ③ | 市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。 | | | | | |
| ④ | 青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。 | | | | | |
| 5 | 社会体育団体体育成事業 スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。 | 生涯学習課 | 20,169 | 20,075 | 20,429 | 現状維持 |
| 4. 社会体育施設の整備充実 | | 決算額(単位:千円) | | | 事務の改善 | |
| 主な取り組み | | H28決算額 | H29決算額 | H30予算額 | 評価を踏まえた今後の方向性 | |
| ① | 社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。 | | | | | |
| ② | 社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設については、見直しや代替利用のあり方も含めて検討を進めます。 | | | | | |
| 6 | 体育施設管理運営事業 市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。 | 生涯学習課 | 49,147 | 56,003 | 49,339 | 改善・効率化 |
| 7 | 社会体育用学校開放施設管理運営事業 地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。 | 生涯学習課 | 1,408 | 1,717 | 2,044 | 現状維持 |
| 8 | 竹野体育館改修事業【再編交付金活用事業】 社会体育施設として活用している竹野体育館について、耐震診断の結果、耐震等の改修を行う必要があると判断されたことにより、改修工事を行う。 | 生涯学習課 | 11,740 | 36,118 | - | 終了・廃止 |
| 9 | 保健体育施設災害復旧事業（繰越） 大雨により佐濃体育館（旧佐濃小学校）施設内の法面が崩落し、隣接する安養寺川に影響を及ぼしているため、法面復旧工事を行う。 | 生涯学習課 | - | 2,629 | - | 終了・廃止 |
| 上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業 | | 決算額(単位:千円) | | | 事務の改善 | |
| 主な取り組み | | H28決算額 | H29決算額 | H30予算額 | 評価を踏まえた今後の方向性 | |
| 10 | スポーツイベント推進事業 観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。 | 生涯学習課 | | 12,832 | | 現状維持 |
| 11 | オリビック・パラリンピックホストタウン推進事業 2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業を推進し、本市のスポーツツーリズムやインバウンドの増加、スポーツによる地域の活性化を図る。 | 生涯学習課 | | 37,937 | | 拡大 |
| 12 | ワールドマスターズゲームズ関西推進事業 ワールドマスターズゲームズ2021関西(WMG関西)関連事業を推進し、本市のスポーツツーリズムやインバウンドの増加、スポーツによる地域の活性化を図る。 | 生涯学習課 | | 1,534 | | 拡大 |
| 計 | | 96,879 | 126,159 | 134,824 | | |

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

| 基本の方針 | 子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。 | 目標指標 | 単位 | 計画作成時 | | 実績値(現状) | | 目標値 | |
|--------|---|------|----------------------------|-------|----------------------------|---------|----|----------------|-----|
| | | | | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 |
| 主な目標指標 | 朝食を毎日食べる児童の割合<小学校> | % | 97.8 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H25 | 96.9 H29 | — | — | 100 | H36 |
| | 朝食を毎日食べる生徒の割合<中学校> | % | 91.1 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙 | H25 | 94.7 H29 | — | — | 95%以上 | H36 |
| | 平日、午前7時より前に起きる児童の割合<小学校> | % | 88.4 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H25 | 89.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H29 | — | 100 | H36 |
| | 平日、午前7時より前に起きる生徒の割合<中学校> | % | 77.2 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙 | H25 | 93.0 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H29 | — | 85%以上 | H36 |
| | 平日、午後11時より前に寝る児童の割合<小学校> | % | 91.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H25 | 97.1 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H29 | — | 100 | H36 |
| | 平日、午後11時より前に寝る生徒の割合<中学校> | % | 45.0 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙 | H25 | 57.5 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙 | H29 | — | 50%以上 | H36 |
| | 小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上 | 種目 | 8種目中7種目 | H25 | 8種目中5種目 | H29 | — | 全種目 | H36 |
| | 中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上 | 種目 | 8種目中4種目 | H25 | 8種目中6種目 | H29 | — | 全種目 | H36 |
| | 成人の週1回以上のスポーツ実施率 | % | 21.6 市民アンケート調査結果 | H24 | — | H29 | — | 65.0 (国の目標) | H36 |
| | 京都府民総合体育大会入賞競技数 | 競技 | 6 京都府民総合体育大会結果 | — | 6 | H29 | — | 10 | H36 |
| | 公共スポーツ施設の利用回数 | 回 | 11,253 公共施設利用状況調査結果 | H24 | 11,665 | H29 | — | 13,000 | H36 |

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本の方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか] CHECK ACT

| 進捗状況区分 | 評価 | 29年度成果と今後の課題 |
|---|----|---|
| <input checked="" type="radio"/> 予定以上に進んでいる <input type="radio"/> 予定どおり進んでいる <input type="radio"/> 少し遅れている <input type="checkbox"/> 大幅に遅れている | | <p>《朝食を毎日食べる児童生徒の割合》</p> <p>朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小中学生ともに増加傾向にあり高い水準で推移し、各校園における家庭向けの啓発及び児童生徒への丁寧な指導により確実に定着してきている。今後も保護者との連携を密にし、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組を進めていく必要がある。</p> <p>《平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合》</p> <p>平日午前7時より前に起きる児童生徒の割合は、小学生が2.4%減少したものの中学生は2%増加し、小中学生ともに高い水準で推移している。また、中学生は調査時期によって実績値が大きく変動する現状がある。今後も各校園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等により改善を図っていく必要がある。</p> <p>《平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合》</p> <p>平日午後11時より前に寝る児童生徒の割合は、小中学生ともに減少したものの小学生では高い水準で推移している。また、中学生は調査時期によって実績値が大きく変動する現状がある。今後も各校園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等により改善を図っていく必要がある。</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>《小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上》</p> <p>小学校においては、握力及び上体起こし、長座体前屈などの柔軟性が全国平均を下回っており、前年度と同様の傾向が見られる。今後は各校への課題の周知により、体育の時間だけでなく、教育活動等を通した体力づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力についての克服を図っていく必要がある。</p> <p>○</p> <p>《中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上》</p> <p>中学校においては、握力及び長座体前屈などの柔軟性が全国平均を下回ったが、前年度と比べて全国平均を上回る種目が増加した。今後は各校への課題の周知により、体育の時間だけでなく、教育活動等を通した体力づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力についての克服を図ていく必要がある。</p> <p>○</p> <p>《成人の週1回以上のスポーツ実施率》</p> <p>アンケート結果から、この1年間で行った運動やスポーツ及び今後行いたい運動やスポーツは、いずれも「ウォーキング」が最も多く、重点推進種目としてウォーキング及び運動効率の高いノルディック・ウォーキングに取り組み、延べ1,611人の参加を得た。</p> <p>ウォーキングを更に効果的に推進し、継続できる支援として、各種イベント等との連携などに努める必要がある。</p> <p>○</p> <p>《京都府民総合体育大会入賞競技数》</p> <p>平成29年度は、総合成績11位、入賞6種目という結果に終わった。体育協会の登録者の高齢化が進み、また登録者数が年々減少するなど、競技スポーツ離れが見られる。</p> <p>今後は、若年層競技者の発掘・拡大はもとより、競技力向上のためには、指導者の育成、競技場等の整備に取り組む必要がある。</p> <p>○</p> <p>《公共スポーツ施設の利用回数》</p> <p>学校再配置に伴う社会体育施設の増加とともに、施設の老朽化が進んでいるが、利用者の安全性を考慮し、必要な修繕等に努めた。</p> <p>今後は、社会体育施設の維持管理経費が増大する中、大規模改修が必要な施設・利用頻度が少ない施設等の廃止について検討する必要がある。</p> |
|--|--|

5. 今後の施策展開の考え方(平成30~32年度までの主な取組)

ACT

| 区分 | No. | 具体的内容 |
|----------|-----|---|
| 施策展開の考え方 | 1 | 子どもたちの基本的な生活習慣を確立させるため、学校園が連携し、発達段階に応じた指導を継続するとともに、丹後学を通じた学習や、地産地消・給食指導など、家庭、地域と連携した食育の取組を更に推進する。 |
| | 2 | 市民のニーズに合ったスポーツの推進や、各地区の事業やPTA活動への協力を実行など、多くの人がスポーツに親しめる機会を設ける。また、競技性の高いスポーツについては体育協会と連携し活動する機会を支援する。 |
| | 3 | 京丹後市体育協会へ財政支援を行うことにより、各種スポーツ大会の実施や府民総合体育大会への出場選手の拡大を図り、競技力の向上を目指す。 |
| | 4 | 市内には多くの社会体育施設が点在しているが、地域の大切なコミュニティの場としての役割も大きいため、計画的な施設の修繕を実施する一方、利用が少ない施設は、施設の維持について見直しを行う。 交流人口の増加等、地域活性化を図るために、事業効果の高いスポーツイベントを推進するとともに、東京2020大会、WMG関西に向けて、ホストタウンとしての取組、必要な施設整備を推進する。 |

| | | | | | |
|-----------------|--|---|--|--|-------|
| 予算科目 | 10教育費 | 06保健体育費 | 01保健体育総務費 | 017市スポーツ推進委員活動事業 | |
| 細事業名 | 01 人材・スポーツ推進委員活動事業 | | | | P.152 |
| 総合計画 | 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | | |
| 決算額 | ① 最終予算額 | ② 不用額 | ③ 執行率 | (参考) 当初予算額 | |
| 3,160千円 | 3,279千円 | 119千円 | 96.3% | 3,858千円 | |
| 目的 | 市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツ推進委員50人を委嘱し、地域のスポーツ振興のためニユースポーツ教室等を開催した。また、寒技館等、その他スポーツ振興施設にて、各種研究会を開催し、資質向上に努めた。 | スポーツ推進委員活動事業の充実 | 社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ活動の推進のための事務経費を反映したスポーツ基本法に基づくス | 京丹後市スポーツ推進審議会を開催し、「第2次京丹後市スポーツ推進計画」策定に係る答申を行うとともに、スポーツ推進に關する各種施策について、進捗状況を確認、管理した。 | |
| 主要な事業 ・事業の概要 | ・ノルティック・ウォーキング体験会の開催（年間51回、806人参加） ・ニユースポーツ教室の開催（ビーチボール／バレーボール／ミントン他） ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導 （ノルティック・ウォーキング、ニュースポーツ、体力テスト他） ・スポーツ大会への協力 （※100kmフルマラソン、丹後大学駅伝他） ○スポーツ推進委員報酬（市職員2人を除く48人分） ○旅費 ・職員旅費 ○需用費（消耗品費、燃料費） ○役務費（スポーツ安全保険料） ○委託料（バス運転委託料） ○使用料及び賃借料 ・有料道路通行料 ・駐車場使用料 ○負担金、補助及び交付金 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 | ○スポーツ推進審議会委員報酬 (委員12人、4回開催) ・第1回（8月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第2回（11月24日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第3回（1月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第4回（3月13日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ※答申（3月19日） ○旅費（費用弁償、普通旅費） ○需用費（消耗品費） ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） | 144千円 （参考） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第1回（8月29日） ①峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第2回（11月24日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第3回（1月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第4回（3月13日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ※答申（3月19日） ○旅費（費用弁償、普通旅費） ○需用費（消耗品費） ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） | 34千円 98千円 11千円 | |
| 主な財源 | | | | | |
| 成果 ・課題 | ○「ノルティック・ウォーキング」を重点推進種目として普及に努め、幅広い年代の方へ ○スポーツへの参加機会を提供することができた。 ○さらには、スポーツへの参加機会の提供だけではなく、地域や学校行 事にスポーツ指導をする場を設けてもらえるよう地区公民館等へ動きかけていくことが必要である。 | ○京丹後市スポーツ推進審議会から市民や関係団体の声を反映した答申を受け、「第2次 ○「第2次京丹後市スポーツ推進計画」を策定した。 一層進めめる必要がある。 | | | |
| 所管課 | 教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室） | | | | |

| | | | | | |
|-----------------|--|---|--|--|-------|
| 予算科目 | 10教育費 | 06保健体育費 | 01保健体育総務費 | 017市・スポーツ推進委員活動事業 | |
| 細事業名 | 01 人材・スポーツ推進委員活動事業 | | | | P.152 |
| 総合計画 | 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | | |
| 決算額 | ① 最終予算額 | ② 不用額 | ③ 執行率 | (参考) 当初予算額 | |
| 3,160千円 | 3,279千円 | 119千円 | 96.3% | 3,858千円 | |
| 目的 | 市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツ推進委員50人を委嘱し、地域のスポーツ振興のためニユースポーツ教室等を開催した。また、寒技館等、その他スポーツ振興施設にて、各種研究会を開催し、資質向上に努めた。 | スポーツ推進委員活動事業の充実 | 社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ活動の推進のための事務経費を反映したスポーツ基本法に基づくス | 京丹後市スポーツ推進審議会を開催し、「第2次京丹後市スポーツ推進計画」策定に係る答申を行うとともに、スポーツ推進に關する各種施策について、進捗状況を確認、管理した。 | |
| 主要な事業 ・事業の概要 | ・ノルティック・ウォーキング体験会の開催（年間51回、806人参加） ・ニユースポーツ教室の開催（ビーチボール／バレーボール／ミントン他） ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導 （ノルティック・ウォーキング、ニュースポーツ、体力テスト他） ・スポーツ大会への協力 （※100kmフルマラソン、丹後大学駅伝他） ○スポーツ推進委員報酬（市職員2人を除く48人分） ○旅費 ・職員旅費 ○需用費（消耗品費、燃料費） ○役務費（スポーツ安全保険料） ○委託料（バス運転委託料） ○使用料及び賃借料 ・有料道路通行料 ・駐車場使用料 ○負担金、補助及び交付金 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 | ○スポーツ推進審議会委員報酬 (委員12人、4回開催) ・第1回（8月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第2回（11月24日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第3回（1月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第4回（3月13日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ※答申（3月19日） ○旅費（費用弁償、普通旅費） ○需用費（消耗品費） ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） | 144千円 （参考） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第1回（8月29日） ①峰山途中ヶ丘公園陸上競技場整備計画について ・第2回（11月24日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第3回（1月29日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ・第4回（3月13日） ①京丹後市スポーツ推進計画の策定について ※答申（3月19日） ○旅費（費用弁償、普通旅費） ○需用費（消耗品費） ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） | 34千円 98千円 11千円 | |
| 主な財源 | | | | | |
| 成果 ・課題 | ○「ノルティック・ウォーキング」を重点推進種目として普及に努め、幅広い年代の方へ ○さらには、スポーツへの参加機会の提供だけではなく、地域や学校行 事にスポーツ指導をする場を設けてもらえるよう地区公民館等へ動きかけていくことが必要である。 | ○京丹後市スポーツ推進審議会から市民や関係団体の声を反映した答申を受け、「第2次 ○「第2次京丹後市スポーツ推進計画」を策定した。 一層進めめる必要がある。 | | | |
| 所管課 | 教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室） | | | | |

| 予算科目 | 10教育費 | 06保健体育費 | 01保健体育総務費 | 03社会体育団体育成事業 |
|-------|---|--|--|--------------------------------------|
| 繩事業名 | 01社会体育団体育成事業 | | | 決算書 |
| 総合計画 | 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | P.152 |
| 決算額 | 20,075千円 | 20,075千円 | 20,075千円 | |
| 予算額 | 20,075千円 | 20,075千円 | 20,075千円 | |
| 差額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | |
| 率 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | |
| 実行率 | (②-①) | 執行率 | (参考) 当初予算額 | |
| 目的 | スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図ることとともに、青少年の健全育成と体力の向上を図る。 | 京丹後市スポーツ少年団及びスポーツクラブに對して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行つた。 | 京丹後市体育協会補助金 | 15,727千円 |
| 主要な事務 | ・事業の開催、支援 ・スポーツ指導者研修会の開催（6/29、12/6） ・市民総合体育大会 各競技への支援（年間） ・丹後大学駅伝への支援（11/18）など | ・各町支部での各種スポーツ大会等の開催 ・峰山町（みねやま駅伝大会 11/4 ほか） ・大宮町（大宮町一周駅伝競走大会 11/19 ほか） ・網野町（網野町ソフトバレーボール大会 3/4 ほか） ・丹後町（町内盆野球大会 8/13～8/14 ほか） ・弥栄町（弥栄招待サッカー大会 7/2 ほか） ・久美浜町（町内バスケットボール大会 2/11 ほか） | ○京丹後市スポーツ少年団活動補助金 ・加入団体：70団体、指導者数：291人、生徒数：1,183人 ○子どもスポーツ障害対策予防事業補助金 ・補助団体：京丹後市スポーツ少年団 ・事業内容：スポーツ障害予防事業（肘肩検診事業 504人受診） ○総合型地域スポーツクラブ活動補助金 ・補助団体：三遊スポーツクラブ ・事業内容：各種スポーツ教室及び大会の実施、異世代間の交流イベントの実施 | 3,948千円 300千円 100千円 3,000千円 |
| 主な財源 | 成果・課題 | 繰入金 ふるさと応援基金繰入金 | | |

| | | | | | |
|-------------|--|--|------------|----------------|-----------------------|
| 予算科目 | 10教育費 | 006保健体育費 | 002保健体育事業費 | ○1地域スポーツ推進事業 | |
| 細事業名 | ○1 地域スポーツ推進事業 | | | 決算書 | P.152 |
| 総合計画 | 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | | |
| 決算額 | 額 ① | 最 終 予 算 額 ② | 不 用 額 ③ | 執 行 率 ④(②-①)/③ | (参考) 当初予算額 9,855千円 |
| | 9,330千円 | 9,376千円 | 46千円 | 99.5 % | |
| 目的 | 市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。 ○報賞費 ・各種スポーツ大会等審判員謝金 はしうど杯卓球選手権大会（12月10日）100人参加 ・各種スポーツ大会入賞記念品 北近畿中学生ソフトテニス大会（6月4日）176人参加 弥栄町文化祭駅伝大会、はしうど杯卓球選手権大会 | 50千円 18千円 32千円 | | | |
| 主要な事務・事業の概要 | ○旅費（職員旅費） ○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費） ○委託料 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料（11月3日）215人参加 ・府民総合体育大会バス運転委託料（2月11日） ・市長杯中学生野球大会開催委託料（6月4・11日）市内6校参加 ・久美浜湾一周駅伝競争大会運営委託料（11月23日）540人参加 ・カヌースプリント春季・秋季大会、カヌー交流大会運営委託料 (5月13日、6月3日、10月28日) 166人参加 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） ○負担金、補助及び交付金 ・関西学生対校駅伝競走大会後援会負担金（11月18日）22校出場 ・府民総合体育大会（9月～2月）16競技参加 ・市民総合体育大会（9月3日）23種目 2,000人参加 ・あみのハーフマラソン大会（10月15日）670人参加 | 5千円 317千円 2,683千円 17千円 17千円 101千円 1,442千円 1,106千円 4千円 6,271千円 900千円 1,021千円 3,300千円 1,050千円 | | | |
| 主な財源 | 成果 ・課題 ○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることに よって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、 地域力の活性化に寄与した。 ○今後、健常者と障害者の交流を含めた、障害者が参加できるスポーツ事業の推進に努め る必要がある。 | | | | |

| | | | | |
|-------------|--|----------------------|------------------|---------------------|
| 予算科目 | 10教育費 | 06保健体育費 | 03体育施設費 | 02社会体育用学校開放施設設備管理事業 |
| 細事業名 | 01 社会体育用学校開放施設管理運営事業 | | | |
| 総合計画 | 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | |
| 決算額 | ① 最終予算額 | ② 不用額 | ③ 執行率 | (参考) 当初予算額 |
| 1,717千円 | 1,828千円 | 111千円 | 93.9% | 1,995千円 |
| 目的 | 地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図る。 | | | |
| 主要な事務・事業の概要 | 地域のスポーツ振興を図るために学校体育施設の維持管理を行った。 | | | |
| ○需用費 | ・消耗品費 (体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等) | | 1,512千円 | |
| | ・修繕料 | | 558千円 | |
| | ・修理料 | | 914千円 | |
| | 網野町小学校グラウンド照明修理 | | | |
| | 弥栄小学校体育館ランプ取替 | | | |
| | 鶴人小学校照明器具修繕等 | | | |
| | ・印刷製本費 学校体育施設使用申請書 | | 40千円 | |
| | ○原材料費 洗い砂 | | 43千円 | |
| | ○備品購入費 AED収納ボックス (市内5中学校) | | 162千円 | |
| <利用実績> | | | | |
| | 小学校 | 峰山 | 大宮 | 網野 |
| | 施設数 | 5 | 2 | 6 |
| | 利用件数 | 2,311 | 706 | 1,728 |
| | 中学校 | グラウンド | | |
| | 施設数 | 5 | 2 | 4 |
| | 利用件数 | 874 | 251 | 471 |
| | 施設数 | 2 | 2 | 2 |
| | 利用件数 | 537 | 414 | 253 |
| | グラウンド | | | |
| | 施設数 | 1 | 1 | 1 |
| | 利用件数 | 22 | 242 | 84 |
| | 合計 | | | 777 |
| | | | | 233 |
| | | | | 135 |
| | | | | 793 |
| | | 合計 | 57 施設 | 11,180 件利用 |
| 主な財源 | 使用料 | 小学校施設使用料 中学校施設使用料 | | |
| | 使用料 | | 1,191千円 698千円 | |
| 成果 | ○社会体育用施設として開放されている学校施設について、計画的な維持管理に努め、地域住民に活動の場を提供することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図った。 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として運営に努めていく必要がある。 | | | |
| 課題 | | | | |
| 所管課 | 教育委員会事務局／生涯学習課 (スポーツ推進室) | | | |

| 予算科目 | 10教育費 | 06保健体育費 | 03体育施設費 | 01体育施設管理運営事業 | |
|---------------------------------------|--|---|---------|-------------------------------------|-------|
| 細事業名 | 01 体育施設管理運営事業 | | | 決算書 | P.154 |
| 総合計画 | 計画項目 | 27 多様な学びを支える社会教育の充実 | | 01体育施設管理運営事業 | |
| 決算額 | ① 最終予算額 | ② 不用額 | ③ 執行率 | (参考) 当初予算額 | |
| 56,003千円 | 67,042千円 | 11,039千円 | 83.5 % | 57,405千円 | |
| 目的 | 市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。 | | | | |
| 主要な事務・事業の概要 | スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。 ○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） ○役務費（通運運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等） ○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等） ○使用料及び賃料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料等） ○工事請負費（大宮自然運動公園キューピックル改修工事 他5件） ○原材料費（グラウンド用土） ○備品購入費（テニスネット等） ○補償補填及び賠償金（損害賠償金支払い） | | | | |
| ＜利用実績＞ | | | | | |
| 総葉ヶ丘運動場（テニスコート） | | 32件 | | | |
| 大宮自然運動公園（グラウンド・テニスコート） | | 440件 | | | |
| 大宮社会体育館 | | 943件 | | | |
| 郷野グラウンド（グラウンド・屋内ゲートボール場） | | 500件 | | | |
| 郷野体育センター（体育室・武道館・テニスコート） | | 1,547件 | | | |
| 丹後社会体育館 | | 470件 | | | |
| 豊栄山荘広場（グラウンド・屋外ゲートボール場） | | 247件 | | | |
| 弥栄総合運動公園（体育館・グラウンド・屋根付きゲートボール場など） | | 1,769件 | | | |
| 久美浜中央運動公園（グラウンド・テニスコート・屋根付きゲートボール場など） | | 1,009件 | | | |
| その他、体育施設（29施設） | 合計 | 2,507件 | | | |
| 主な財源 | 使⽤料 諸収入 諸収入 諸収入 | 紅葉ヶ丘運動場夜間照明使⽤料、公有財産使⽤料 他 自動販売機汽水料 旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金 総合脂質検査実験料 保健施設料 | 9,464件 | 2,953千円 37千円 400千円 1,260千円 | |
| 成果・課題 | ○施設の適切な維持管理を行うことで、市民スポーツ活動の普及・発展に寄与した。 ○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るために、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。 ○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。 | | | | |
| 所管課 | 教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室） | | | | |

| | | | | |
|--------------|--|------------------------------|----------------|-----------------|
| 予算科目 | 11 災害復旧費 | 03 文部省施設災害復旧費 | 03 保健体育施設災害復旧費 | 01 保健体育施設災害復旧事業 |
| 細事業名 | O1 保健体育施設災害復旧事業（繰越） | | | 決算書 P.156 |
| 総合 | 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | |
| 決算額 | 計画額 ① | 最終予算額 ② | 不用地額 ③ | (参考) 当初予算額 |
| | 2,629千円 | 3,100千円 | 471千円 | 3,100千円 |
| 目的 | 大雨により佐濃体育館（旧佐濃小学校）施設内の法面が崩落し、隣接する安養寺川に影響を及ぼしているため、法面の復旧工事を実施した。 | | | |
| 主要な事務・事業の概要 | ○工事請負費 ・平成28年度 佐濃体育館敷地法面災害復旧工事 ブロック積 30.5m ² 法面植栽 99.1m ² | | | 2,629千円 |
| 総合計画 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | | |
| 14 竹野体育館改修事業 | 36,118千円 | | | |
| 総合計画 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 | | | |
| 13 委託料 | 工事設計意図伝達業務委託料 | 432千円 | | |
| 15 工事請負費 | 工事監理業務委託料 | 1,944千円 | | |
| | | 33,742千円 | | |
| 決算額の内訳 | ○委託料 ・工事設計意図伝達業務 ・工事監理業務 ○工事請負費 ・平成29年度竹野体育館改修工事 <工事概要> RC造一部S造2階建て 延床面積589m ² 1棟 ・外壁改修 ・屋根防水改修 ・落下危険物撤去（バスケットゴール等） ・スローフ設置 | 432千円 1,944千円 33,742千円 | | |
| 主要な事務・事業の概要 | 社会体育施設として活用している竹野体育館について、耐震診断の結果、耐震等の改修を行つう必要があると判断されたことにより、改修工事を実施した。 | | | |
| 主な財源 | 市債 保健体育施設災害復旧事業費 | | | 2,600千円 |
| 成果・課題 | 大雨により佐濃体育館敷地内にある法面が崩落する災害が発生したが、復旧することができた。 | | | |
| 所管課 | 教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室） | | | |

| | |
|--------------|--|
| 事業名称 | 再編交付金活用事業 |
| 個別事業名 | |
| 14 竹野体育館改修事業 | 36,118千円 |
| 総合計画 計画項目 | 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 |
| 13 委託料 | 工事設計意図伝達業務委託料 |
| 15 工事請負費 | 工事監理業務委託料 |
| | |
| 決算額の内訳 | ○委託料 ・工事設計意図伝達業務 ・工事監理業務 ○工事請負費 ・平成29年度竹野体育館改修工事 <工事概要> RC造一部S造2階建て 延床面積589m ² 1棟 ・外壁改修 ・屋根防水改修 ・落下危険物撤去（バスケットゴール等） ・スローフ設置 |
| 主要な事務・事業の概要 | 社会体育施設として活用している竹野体育館について、耐震診断の結果、耐震等の改修を行つう必要があると判断されたことにより、改修工事を実施した。 |
| 主な財源 | 国補 市債 再編交付金 社会教育施設整備事業費（過剰対策費） |
| 成果・課題 | 大雨により佐濃体育館敷地内にある法面が崩落する災害が発生したが、復旧することができた。 |
| 所管課 | 教育委員会事務局／生涯学習課（スポーツ推進室） |